

2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月11日
東

上場会社名 株式会社エムティーアイ 上場取引所
コード番号 9438 URL <https://ir.mti.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前多 俊宏
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 松本 博 (TEL) 03-5333-6323
定時株主総会開催予定日 2025年12月20日 配当支払開始予定日 2025年12月22日
有価証券報告書提出予定日 2025年12月19日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け(オンライン))

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績(2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	29,910	8.1	2,946	23.1	3,027	7.1	3,404	44.0
2024年9月期	27,669	3.2	2,394	702.3	2,827	516.7	2,363	213.8

(注) 包括利益 2025年9月期 3,677百万円(49.0%) 2024年9月期 2,467百万円(216.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	61.62	61.55	20.1	9.6	9.8
2024年9月期	43.05	43.02	16.1	9.6	8.7

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 107百万円 2024年9月期 534百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	33,347	22,446	55.2	331.86
2024年9月期	29,686	19,144	52.0	280.50

(参考) 自己資本 2025年9月期 18,413百万円 2024年9月期 15,446百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	5,661	△1,706	△943	17,816
2024年9月期	4,131	△1,368	△1,637	14,828

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	—	8.00	—	9.00	17.00	938	39.5	6.4
2025年9月期	—	9.00	—	10.00	19.00	1,056	30.8	6.2
2026年9月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		58.1	

※2026年9月期の配当性向は、親会社株主に帰属する当期純利益予想の中間値を用いて算出しています。

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(中間期)	15,000	0.8	1,400 ～1,600	△14.6 ～△2.4	1,450 ～1,650	△15.8 ～△4.2	780 ～920	△55.6 ～△47.6	11.35 ～13.88
通 期	31,000	3.6	3,100 ～3,500	5.2 ～18.8	3,100 ～3,500	2.4 ～15.6	1,770 ～2,050	△48.0 ～△39.8	31.90 ～36.95

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期	60,435,200株	2024年9月期	61,429,600株
② 期末自己株式数	2025年9月期	4,947,414株	2024年9月期	6,361,273株
③ 期中平均株式数	2025年9月期	55,247,865株	2024年9月期	54,913,627株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	23,291	5.7	2,301	△2.0	2,123	△26.6	3,045	63.1
2024年9月期	22,028	6.1	2,348	59.0	2,892	279.8	1,867	△22.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期	54.92	54.86
2024年9月期	33.88	33.85

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	30,337	21,343	70.4	383.28
2024年9月期	27,377	18,539	67.6	335.04

(参考) 自己資本 2025年9月期 21,343百万円 2024年9月期 18,516百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料4ページ「今後の見通し」をご覧ください。

当社は、2025年11月12日(水)にオンラインによる機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当該決算説明会の動画および資料は、当社IRサイトに掲載します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(会計方針の変更)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、中長期的な企業価値の向上を図るべく、今後の業績拡大が期待できるヘルスケア事業および学校DX事業に積極的に取り組んでいます。

売上高については、ヘルスケア事業および学校DX事業の売上伸張を主因に29,910百万円（前期比8.1%増）となり、売上総利益については、売上高の増収により22,223百万円（同8.9%増）と増益で着地しました。

営業利益については、売上総利益の増益により、広告宣伝費の増加に伴う販売費及び一般管理費（販管費）の増加を吸収した結果、2,946百万円（同23.1%増）と増益で着地しました。

経常利益については、前期には持分法適用関連会社の株式会社昭文社ホールディングスが特別利益を計上したことを主因に持分法による投資利益として534百万円を計上しましたが、当期の持分法による投資利益は107百万円の計上となったため、3,027百万円（前期比7.1%増）の増益に止まりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、還付消費税等を主因に特別利益が前年比で大幅増となったこと、連結子会社における繰延税金資産の計上に伴い法人税等調整額が減少したことを主因に3,404百万円（同44.0%増）と大幅増益で着地しました。

連結業績(2024年10月1日～2025年9月30日)

	2025年9月期	2024年9月期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	29,910	27,669	+2,241	+8.1
売上原価	7,687	7,264	+423	+5.8
売上総利益	22,223	20,404	+1,818	+8.9
販管費	19,276	18,010	+1,266	+7.0
営業利益	2,946	2,394	+551	+23.1
経常利益	3,027	2,827	+199	+7.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,404	2,363	+1,040	+44.0

販管費内訳(2024年10月1日～2025年9月30日)

	2025年9月期	2024年9月期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
販管費総額	19,276	18,010	+1,266	+7.0
広告宣伝費	3,661	2,800	+860	+30.7
人件費	7,504	7,276	+227	+3.1
支払手数料	3,113	2,871	+242	+8.5
外注費	1,734	1,738	△3	△0.2
減価償却費	1,224	1,359	△135	△10.0
その他	2,039	1,964	+75	+3.8

セグメント別の経営成績は、以下のとおりです。

① コンテンツ事業

コンテンツ事業には、BtoC型の月額課金サービス（女性向けヘルスケアサービス『ルナルナ』と医師相談サービス『カラダメディカ』は除く）のほか、BtoB型のコミック配信事業者向けにオリジナルコミック作品を提供するオリジナルコミック事業等が属しています。

同事業の有料会員数は、音楽配信等を行う事業会社の買収効果およびキャリアショップ経由での入会好調により、324万人（2024年9月末比17万人増）と拡大しました。買収効果を除いても、セキュリティ関連アプリ『AdGuard』等の有料会員数拡大が続いているため、有料会員数は微増しました。

売上高については、17,314百万円（前期比2.2%増）となりました。

営業利益については、『AdGuard』等の入会促進に伴う広告宣伝費が増加したことにより、4,270百万円（同1.2%減）となりました。

②ヘルスケア事業

ヘルスケア事業には、『ルナルナ』および『カラダメディカ』のBtoC型の月額課金サービスのほか、各医療機関や自治体向けに展開しているBtoB型およびBtoBtoC型のヘルスケアサービス（クラウド薬歴、母子手帳アプリ、子育てDX等）が属しています。

同事業の月額有料会員数は47万人（2024年9月末比4万人減）となりました。また、クラウド薬歴の導入店舗数は、中規模以上の調剤薬局への導入拡大に注力した結果、2025年9月末の同店舗数は3,811（2024年9月末比1,283増）と大きく拡大しました。

売上高は、クラウド薬歴の売上高が拡大したことを主因に6,676百万円（前期比21.8%増）と大幅増収となりました。

営業損失については、クラウド薬歴の収益が拡大する一方、薬局DXや子育てDX向けの開発費増加等により、80百万円の損失（前期は352百万円の利益）となりました。

③ 学校DX事業

学校DX事業には、連結子会社のモチベーションワークス株式会社が学校法人向けに展開する学校DX事業が属しています。

売上高は、2025年4月からのクラウド型校務支援システム『BLEND』の導入学校数が累計1,067校（2024年4月比292校増）となり、その月額利用料収入が増加したこと、また、公立学校向け初期開発売上の計上もあり、1,890百万円（前期比53.3%増）の大幅増収となりました。

営業利益については、売上高の大幅な増加に伴い、550百万円（前期は66百万円の損失）の大幅増益となりました。

④ その他事業

その他事業には、BtoB型の連結子会社のAutomagi株式会社で展開するAI事業、当社における法人向けDX支援事業やソリューション事業等が属しています。

売上高は、法人向けDX支援事業の受注が堅調に推移したことにより、5,539百万円（前期比3.5%増）となりました。

営業利益については、売上高の増加とともに不採算事業の縮小を行ったことに伴う販管費削減により、949百万円（同216.3%増）と大幅増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末の資産合計は33,347百万円となり、2024年9月末対比3,661百万円増加しました。

資産の部については、流動資産では主に現金及び預金の増加により3,060百万円増加し固定資産では主に投資有価証券およびソフトウェアの増加により601百万円増加しました。

負債の部については、流動負債では主に未払法人税等、未払金が増加したことを主因に1,122百万円増加し、固定負債では主に長期借入金が増加したことにより762百万円増加しました。

純資産の部については、配当金の支払いがありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益として3,404百万円を計上したこと、連結子会社における増資等により3,301百万円増加しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末の現金及び現金同等物は17,816百万円となり、2024年9月末対比2,987百万円の増加となりました。当期における各キャッシュ・フローの状況および要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上および減価償却費等により5,661百万円の資金流入（前期は4,131百万円の資金流入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産（主にソフトウェア）の取得による支出等により1,706百万円の資金流出（前期は1,368百万円の資金流出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、連結子会社における増資や株式発行による収入がありましたが、主に長期借入金の返済および配当金の支払いにより943百万円の資金流出（前期は1,637百万円の資金流出）となりました。

(4) 今後の見通し

今後の業績拡大の牽引役となるヘルスケア事業および学校DX事業の売上拡大および収益拡大に注力するとともに、コンテンツ事業においてセキュリティ関連アプリ『AdGuard』の有料会員数拡大に取り組むことにより収益維持を図っていきます。

中長期的に取り組んでいるヘルスケア事業は、将来の成長ポテンシャルが大きく、BtoC型に比べてお客様と長期間にわたり取引関係を構築することにより安定的なストック型ビジネスになり得るため、売上成長を実現できるよう様々な展開を実施していきます。

クラウド薬歴については、調剤薬局からの導入意欲が引き続き高く、同事業の持続的な売上・利益成長に寄与できることから、協業先である株式会社メディパルホールディングスとの連携強化を行うことを通じて、導入店舗数をさらに拡大させていきます。また、調剤薬局全体の業務効率化を総合的に推進するために、グループで展開する薬局DXの商材も含めた調剤薬局のクラウド化支援を積極展開することにより、さらなる収益向上に繋げていきます。

子育てDXについては、政府による母子保健情報のデジタル化推進が行われる中、母子手帳アプリ『母子モ』の自治体導入先をさらに拡大させるとともに、その導入先を中心に子育てDXサービスの拡販を強力に営業展開していくこと、そして自治体、病院、住民のデジタル連携の実現を通じた『母子モ』プラットフォーム戦略の推進を行うことを通じて、ヘルスケア事業の中で中長期的に利益貢献できる中核事業の1つに発展させるように取り組んでいきます。

学校DX事業については、政府による都道府県域での校務DX推進が行われる中、これを成長機会として捉え積極展開していくことにより持続的成長の実現を目指していきます。クラウド型校務支援システム『BLEND』に対する受注の引き合いが強く、2025年4月からの導入学校数は1,067校（2024年4月比292校増）となりました。従来は私立学校を中心に受注活動を展開していましたが、公立学校の受注活動にも注力し、さらなる売上・利益成長を図っていきます。

【業績予想数値の前提】

当社グループにおける未確定な新規事業や蓋然性の低いM&Aの影響等は考慮しておらず、業績予想の数値に織り込んでいません。今後、見通しと業績予想との間に乖離が生じ、開示すべき事象が生じた場合には速やかに開示します。

2026年9月期 第2四半期（中間期） 連結業績予想
（2025年10月1日～2026年3月31日）

	(百万円)	前年同期比 (%)
売 上 高	15,000	+0.8
営 業 利 益	1,400～1,600	△14.6～△2.4
経 常 利 益	1,450～1,650	△15.8～△4.2
親会社株主に帰属する 中間純利益	780～920	△55.6～△47.6

2026年9月期 通期 連結業績予想
(2025年10月1日～2026年9月30日)

	(百万円)	前期比 (%)
売 上 高	31,000	+3.6
営 業 利 益	3,100～3,500	+5.2～+18.8
経 常 利 益	3,100～3,500	+2.4～+15.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,770～2,050	△48.0～△39.8

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,828,744	17,816,556
受取手形、売掛金及び契約資産	4,183,929	4,085,621
前渡金	256,743	195,177
前払費用	446,709	674,848
未収入金	139,531	195,437
未収還付法人税等	141,435	17,354
その他	186,631	244,691
貸倒引当金	△31,173	△17,046
流動資産合計	20,152,552	23,212,641
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	320,518	327,165
減価償却累計額	△249,532	△252,988
建物附属設備（純額）	70,986	74,176
車両運搬具	200	382
減価償却累計額	△152	△244
車両運搬具（純額）	48	137
工具、器具及び備品	660,825	703,166
減価償却累計額	△528,772	△558,172
工具、器具及び備品（純額）	132,053	144,994
有形固定資産合計	203,088	219,308
無形固定資産		
ソフトウェア	1,929,051	2,127,980
のれん	27,139	61,788
顧客関連資産	70,200	58,555
その他	249,419	227,530
無形固定資産合計	2,275,810	2,475,854
投資その他の資産		
投資有価証券	4,466,864	4,691,414
敷金及び保証金	293,206	280,563
繰延税金資産	2,248,082	2,393,184
その他	57,550	86,793
貸倒引当金	△10,704	△12,004
投資その他の資産合計	7,054,998	7,439,950
固定資産合計	9,533,897	10,135,113
資産合計	29,686,449	33,347,754

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,100,083	1,020,636
1年内返済予定の長期借入金	737,500	737,500
未払金	1,331,851	1,569,951
未払費用	620,321	673,914
未払法人税等	94,542	894,150
未払消費税等	191,089	213,232
契約負債	2,667,056	2,726,348
役員賞与引当金	40,852	48,134
その他	168,220	190,320
流動負債合計	6,951,519	8,074,190
固定負債		
長期借入金	1,693,750	956,250
退職給付に係る負債	1,828,998	1,825,742
繰延税金負債	—	20,746
その他	67,411	24,699
固定負債合計	3,590,159	2,827,438
負債合計	10,541,679	10,901,628
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,310,108	5,511,199
資本剰余金	6,376,663	6,317,535
利益剰余金	6,626,029	8,709,727
自己株式	△3,207,144	△2,596,900
株主資本合計	15,105,656	17,941,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,358	195,642
為替換算調整勘定	80,126	57,021
退職給付に係る調整累計額	124,327	219,696
その他の包括利益累計額合計	340,813	472,360
新株予約権	22,732	—
非支配株主持分	3,675,568	4,032,203
純資産合計	19,144,770	22,446,125
負債純資産合計	29,686,449	33,347,754

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	27,669,161	29,910,940
売上原価	7,264,252	7,687,798
売上総利益	20,404,908	22,223,141
販売費及び一般管理費	18,010,690	19,276,946
営業利益	2,394,217	2,946,195
営業外収益		
受取利息	376	4,731
受取配当金	3,729	2,294
持分法による投資利益	534,915	107,404
助成金等収入	810	28,442
その他	12,095	22,385
営業外収益合計	551,927	165,258
営業外費用		
支払利息	11,289	18,508
為替差損	43,322	26,719
延滞税等	8,082	12,492
その他の投資損失	48,395	—
その他	7,837	26,567
営業外費用合計	118,927	84,288
経常利益	2,827,217	3,027,165
特別利益		
固定資産売却益	406	441
投資有価証券売却益	—	22,500
新株予約権戻入益	17,129	7,518
還付消費税等	889,323	1,775,356
事業譲渡益	15,000	51,000
子会社清算益	—	7,495
特別利益合計	921,858	1,864,312
特別損失		
固定資産売却損	—	48
固定資産除却損	11,303	19,400
減損損失	261,269	—
投資有価証券評価損	31,672	207,671
事業譲渡損	—	3,113
その他	—	3,089
特別損失合計	304,245	233,323
税金等調整前当期純利益	3,444,831	4,658,154
法人税、住民税及び事業税	612,678	1,310,874
法人税等調整額	382,480	△198,919
法人税等合計	995,159	1,111,955
当期純利益	2,449,671	3,546,198
非支配株主に帰属する当期純利益	85,751	142,068
親会社株主に帰属する当期純利益	2,363,920	3,404,130

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	2,449,671	3,546,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,409	△2,902
為替換算調整勘定	△17,868	△23,176
退職給付に係る調整額	64,733	95,369
持分法適用会社に対する持分相当額	△27,216	62,256
その他の包括利益合計	18,237	131,546
包括利益	2,467,909	3,677,745
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,382,158	3,535,677
非支配株主に係る包括利益	85,751	142,068

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,232,677	6,485,816	5,143,458	△3,230,813	13,631,139
当期変動額					
新株の発行	77,430	77,430			154,861
剰余金の配当			△881,349		△881,349
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,363,920		2,363,920
自己株式の取得					—
自己株式の消却		△23,669		23,669	—
連結子会社持分の増減		△162,914			△162,914
利益剰余金から資本剰余金 への振替					—
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	77,430	△109,153	1,482,570	23,669	1,474,517
当期末残高	5,310,108	6,376,663	6,626,029	△3,207,144	15,105,656

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	165,132	97,848	59,594	322,575	59,147	3,570,962	17,583,824
当期変動額							
新株の発行							154,861
剰余金の配当							△881,349
親会社株主に帰属する 当期純利益							2,363,920
自己株式の取得							—
自己株式の消却							—
連結子会社持分の増減							△162,914
利益剰余金から資本剰余金 への振替							—
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△28,773	△17,721	64,733	18,237	△36,414	104,605	86,429
当期変動額合計	△28,773	△17,721	64,733	18,237	△36,414	104,605	1,560,946
当期末残高	136,358	80,126	124,327	340,813	22,732	3,675,568	19,144,770

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,310,108	6,376,663	6,626,029	△3,207,144	15,105,656
当期変動額					
新株の発行	201,091	201,091			402,182
剰余金の配当			△997,291		△997,291
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,404,130		3,404,130
自己株式の取得				△53	△53
自己株式の消却		△610,297		610,297	—
連結子会社持分の増減		26,937			26,937
利益剰余金から資本剰余金 への振替		323,140	△323,140		—
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	201,091	△59,128	2,083,698	610,243	2,835,906
当期末残高	5,511,199	6,317,535	8,709,727	△2,596,900	17,941,562

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	136,358	80,126	124,327	340,813	22,732	3,675,568	19,144,770
当期変動額							
新株の発行							402,182
剰余金の配当							△997,291
親会社株主に帰属する 当期純利益							3,404,130
自己株式の取得							△53
自己株式の消却							—
連結子会社持分の増減							26,937
利益剰余金から資本剰余金 への振替							—
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	59,283	△23,105	95,369	131,546	△22,732	356,634	465,448
当期変動額合計	59,283	△23,105	95,369	131,546	△22,732	356,634	3,301,354
当期末残高	195,642	57,021	219,696	472,360	—	4,032,203	22,446,125

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,444,831	4,658,154
減価償却費	1,531,935	1,310,284
減損損失	261,269	—
事業譲渡損益(△は益)	△15,000	△47,886
のれん償却額	177,291	37,755
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,768	△12,827
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	146,097	161,485
受取利息及び受取配当金	△4,105	△7,026
支払利息	11,289	18,508
持分法による投資損益(△は益)	△534,915	△107,404
固定資産売却損益(△は益)	△406	△393
固定資産除却損	11,303	19,400
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△22,500
投資有価証券評価損益(△は益)	31,672	207,671
新株予約権戻入益	△17,129	△7,518
売上債権の増減額(△は増加)	9,895	94,974
前渡金の増減額(△は増加)	△42,567	61,555
前払費用の増減額(△は増加)	△32,645	△233,332
未収入金の増減額(△は増加)	△7,678	△55,905
仕入債務の増減額(△は減少)	79,862	△76,878
未払金の増減額(△は減少)	51,295	212,667
未払費用の増減額(△は減少)	120,336	55,113
未払又は未収消費税等の増減額	△37,018	14,265
その他	255,283	△44,589
小計	5,438,127	6,235,574
利息及び配当金の受取額	31,053	33,974
利息の支払額	△11,289	△18,508
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,326,559	△589,378
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,131,332	5,661,660

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△86,675	△85,115
有形固定資産の売却による収入	406	1,246
無形固定資産の取得による支出	△1,303,429	△1,279,255
投資有価証券の取得による支出	—	△200,620
投資有価証券の売却による収入	—	30,000
関係会社株式の取得による支出	—	△103,900
事業譲受による支出	—	△30,000
事業譲渡による収入	15,000	55,921
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の 取得による支出	—	△99,000
その他	5,722	4,142
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,368,974	△1,706,580
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△747,600	△737,500
株式の発行による収入	135,576	386,968
自己株式の取得による支出	—	△53
非支配株主からの払込みによる収入	—	687,785
非支配株主への払戻による支出	△980	△2,940
配当金の支払額	△881,349	△997,291
非支配株主への配当金の支払額	△980	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の 取得による支出	△142,100	△780,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の 売却による収入	—	500,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,637,433	△943,031
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17,094	△24,236
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,107,828	2,987,811
現金及び現金同等物の期首残高	13,720,915	14,828,744
現金及び現金同等物の期末残高	14,828,744	17,816,556

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号2022年10月28日)および「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日)を当連結会計年度の期首から適用しています。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しています。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要**(1) 報告セグメントの決定方法**

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、事業部・サービス区分別のセグメントから構成されており、「コンテンツ事業」、「ヘルスケア事業」、「学校DX事業」、および「その他事業」の4つを報告セグメントとしています。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「コンテンツ事業」には、BtoC型の月額課金サービス(女性向けヘルスケアサービス『ルナルナ』と医師相談サービス『カラダメディカ』は除く)のほか、BtoB型のコミック配信事業者向けにオリジナルコミック作品を提供するオリジナルコミック事業等が属しています。

「ヘルスケア事業」には、『ルナルナ』および『カラダメディカ』のBtoC型の月額課金サービスのほか、各医療機関や自治体向けに展開しているBtoB型およびBtoBtoC型のヘルスケアサービス(クラウド薬歴、母子手帳アプリ、子育てDX等)が属しています。

「学校DX事業」には、連結子会社のモチベーションワークス株式会社が学校法人向けに展開する学校DX事業が属しています。

「その他事業」には、BtoB型の連結子会社のAutomagi株式会社に展開するAI事業、当社における法人向けDX支援事業やソリューション事業等が属しています。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

学校DX事業拡大を受け、当社グループにおける各報告セグメントの業績をより適切に把握するため、従来「その他」に含まれていたDX支援事業として「その他」事業に計上していた一部取引について事業区分を整理し、当連結会計年度より「学校DX」事業に計上しています。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しています。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	コンテンツ 事業	ヘルスケア 事業	学校DX 事業	その他 事業	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	16,720,671	5,429,864	1,167,716	3,764,724	27,082,976	—	27,082,976
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	61,203	43,558	45,760	435,663	586,185	—	586,185
顧客との契約から 生じる収益	16,781,874	5,473,423	1,213,476	4,200,387	27,669,161	—	27,669,161
外部顧客への売上高	16,781,874	5,473,423	1,213,476	4,200,387	27,669,161	—	27,669,161
セグメント間の内部 売上高又は振替高	152,253	8,448	20,000	1,153,810	1,334,512	△1,334,512	—
計	16,934,128	5,481,871	1,233,476	5,354,197	29,003,674	△1,334,512	27,669,161
セグメント利益 又は損失(△)	4,320,404	352,202	△66,978	300,092	4,905,720	△2,511,502	2,394,217
その他の項目							
減価償却費	935,884	166,068	253,812	37,957	1,393,722	138,212	1,531,935
のれんの償却額	176,573	717	—	—	177,291	—	177,291

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,511,502千円には、セグメント間取引消去58,480千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△2,569,982千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。
- 3 セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載していません。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	コンテンツ 事業	ヘルスケア 事業	学校DX 事業	その他 事業	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	17,018,050	6,632,558	1,655,542	3,908,834	29,214,985	—	29,214,985
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	59,331	33,497	234,810	368,316	695,954	—	695,954
顧客との契約から 生じる収益	17,077,382	6,666,055	1,890,352	4,277,150	29,910,940	—	29,910,940
外部顧客への売上高	17,077,382	6,666,055	1,890,352	4,277,150	29,910,940	—	29,910,940
セグメント間の内部 売上高又は振替高	236,870	10,107	—	1,262,848	1,509,826	△1,509,826	—
計	17,314,252	6,676,163	1,890,352	5,539,999	31,420,766	△1,509,826	29,910,940
セグメント利益 又は損失(△)	4,270,581	△80,148	550,380	949,073	5,689,886	△2,743,691	2,946,195
その他の項目							
減価償却費	586,914	274,424	295,998	35,250	1,192,587	117,697	1,310,284
のれんの償却額	36,449	1,305	—	—	37,755	—	37,755

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,743,691千円には、セグメント間取引消去62,779千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△2,806,470千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

3 セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載していません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	連結財務諸表 計上額
	コンテンツ 事業	ヘルスケア 事業	学校DX 事業	その他 事業	計		
減損損失	222,301	38,729	—	238	261,269	—	261,269

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	280円50銭	331円86銭
1株当たり当期純利益	43円05銭	61円62銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	43円02銭	61円55銭

(注) 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	2,363,920千円	3,404,130千円
普通株主に帰属しない金額	－千円	－千円
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	2,363,920千円	3,404,130千円
普通株式の期中平均株式数	54,913,627株	55,247,865株
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	－	－
普通株式増加数	40,504株	57,227株
(うち新株予約権)	40,504株	57,227株
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株 式の概要	－	－

(重要な後発事象)

該当事項はありません。